

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年8月19日(2021.8.19)

【公開番号】特開2021-100623(P2021-100623A)

【公開日】令和3年7月8日(2021.7.8)

【年通号数】公開・登録公報2021-030

【出願番号】特願2021-51136(P2021-51136)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F	7/02	3 1 5 A
A 6 3 F	7/02	3 1 2 Z
A 6 3 F	7/02	3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】令和3年6月15日(2021.6.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技球が入球したに基づいて所定の特典が付与される特典入球手段と、
その特典入球手段へと遊技球が入球可能となる第1位置と、その第1位置よりも遊技球
が入球困難となる第2位置と、に可変可能な可変手段と、

判別条件の成立に基づいて判別を実行する判別手段と、
その判別手段の判別に用いるための判別情報を、所定の取得条件の成立に基づいて取得
する判別情報取得手段と、

その判別情報取得手段によって取得された前記判別情報を、予め定められた特定の数を
上限として、前記判別手段の判別に用いられるまで記憶可能な判別情報記憶手段と、
前記判別手段の判別結果を示すための識別情報を動的表示させる動的表示手段と、
その動的表示手段による前記識別情報の動的表示における動的表示期間を決定する動的
表示期間決定手段と、

前記判別手段の判別結果が予め定められた第1の判別結果となったことにに基づいて、当
該第1の判別結果を示すための前記識別情報の動的表示が開始されてから前記判別手段に
よる新たな判別が実行可能となるまでの間の期間である第1期間の間、前記可変手段を第
1制御態様で制御する第1可変制御手段と、

前記判別手段の判別結果が前記第1の判別結果とは異なる第2の判別結果となったこと
に基づいて、当該第2の判別結果に対応する判別が実行された時点における遊技状態とは
異なる遊技状態を設定可能な遊技状態設定手段と、

前記判別手段の判別結果が前記第2の判別結果となったことにに基づいて、前記第1制御
態様で制御された前記可変手段と区別し難い見た目となるように前記可変手段が制御され
る特定制御態様が少なくとも含まれる第2制御態様で、前記可変手段を制御する第2可变
制御手段と、

所定の遊技状態において前記判別情報記憶手段に対して前記特定の数の前記第1の判別
結果に対応する前記判別情報が記憶された場合に、前記特定の数の前記判別情報のうち最
初の前記判別情報に対応する前記識別情報の動的表示が開始されてから、前記最初の前記
判別情報に対応する前記識別情報の動的表示の開始時点で前記判別情報記憶手段に記憶さ

れていた前記判別情報の中で最後に判別に用いられる前記判別情報に対応する判別結果が示されるまでの所定の前記第1期間の間の演出として、第1演出を実行する手段と、

前記所定の遊技状態において前記判別手段の判別結果が前記第2の判別結果となつことに基づいて前記可変手段が前記第2制御態様で制御されている間の演出として、前記第1演出によって示唆される遊技と同一の遊技を示唆可能な特定演出態様を少なくとも含んで構成される第2演出を実行する手段と、

前記判別情報記憶手段に対して前記特定の数の前記第1の判別結果に対応する前記判別情報が記憶されてから、その記憶された前記特定の数の前記判別情報とは異なる新たな前記判別情報を用いた判別が実行可能となるまでの間の期間において、前記特定の数の前記判別情報に対応する演出として、前記第2の判別結果とならなかつことを前記期間に渡つて連續的に所定の演出を実行して報知する手段と、を備え、

前記判別情報記憶手段に対して前記特定の数の前記第1の判別結果に対応する前記判別情報が記憶されている状況において、前記特定の数の前記判別情報のうち最初の前記判別情報に対応する前記識別情報の動的表示が開始されてから、前記最初の前記判別情報に対応する前記識別情報の動的表示の開始時点で前記判別情報記憶手段に記憶されていた前記判別情報の中で最後に判別に用いられる前記判別情報に対応する判別結果が示されるまでの所定の前記第1期間の間の前記可変手段の見た目が、前記可変手段が前記第2制御態様で制御される場合の特定制御期間のうち一部の期間である特定期間の間の前記可変手段の見た目と区別し難くなるよう構成されたことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0002

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0002】

パチンコ機等の遊技機には、始動入賞口への遊技球の入賞に基づいて行われる抽選の結果が当たりだった場合に、当たり状態へと移行するものがある。かかる遊技機の中には、例えば、ラウンド数の異なる複数種類の当たり種別が設けられているものがあり、獲得できる遊技価値を異ならせることにより、興趣向上を図っているものがある。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0003

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0003】

【特許文献1】特許第2514417号公報

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

しかしながら、更なる興趣向上が求められていた。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

この目的を達成するために請求項1記載の遊技機は、遊技球が入球したに基づいて

所定の特典が付与される特典入球手段と、その特典入球手段へと遊技球が入球可能となる第1位置と、その第1位置よりも遊技球が入球困難となる第2位置と、に可変可能な可変手段と、判別条件の成立に基づいて判別を実行する判別手段と、その判別手段の判別に用いるための判別情報を、所定の取得条件の成立に基づいて取得する判別情報取得手段と、その判別情報取得手段によって取得された前記判別情報を、予め定められた特定の数を上限として、前記判別手段の判別に用いられるまで記憶可能な判別情報記憶手段と、前記判別手段の判別結果を示すための識別情報を動的表示させる動的表示手段と、その動的表示手段による前記識別情報の動的表示における動的表示期間を決定する動的表示期間決定手段と、前記判別手段の判別結果が予め定められた第1の判別結果となつたことに基づいて、当該第1の判別結果を示すための前記識別情報の動的表示が開始されてから前記判別手段による新たな判別が実行可能となるまでの間の期間である第1期間の間、前記可変手段を第1制御態様で制御する第1可変制御手段と、前記判別手段の判別結果が前記第1の判別結果とは異なる第2の判別結果となつたことに基づいて、当該第2の判別結果に対応する判別が実行された時点における遊技状態とは異なる遊技状態を設定可能な遊技状態設定手段と、前記判別手段の判別結果が前記第2の判別結果となつたことに基づいて、前記第1制御態様で制御された前記可変手段と区別し難い見た目となるように前記可変手段が制御される特定制御態様が少なくとも含まれる第2制御態様で、前記可変手段を制御する第2可変制御手段と、所定の遊技状態において前記判別情報記憶手段に対して前記特定の数の前記第1の判別結果に対応する前記判別情報が記憶された場合に、前記特定の数の前記判別情報のうち最初の前記判別情報に対応する前記識別情報の動的表示が開始されてから、前記最初の前記判別情報に対応する前記識別情報の動的表示の開始時点で前記判別情報記憶手段に記憶されていた前記判別情報の中で最後に判別に用いられる前記判別情報に対応する判別結果が示されるまでの所定の前記第1期間の間の演出として、第1演出を実行する手段と、前記所定の遊技状態において前記判別手段の判別結果が前記第2の判別結果となつたことに基づいて前記可変手段が前記第2制御態様で制御されている間の演出として、前記第1演出によって示唆される遊技と同一の遊技を示唆可能な特定演出態様を少なくとも含んで構成される第2演出を実行する手段と、前記判別情報記憶手段に対して前記特定の数の前記第1の判別結果に対応する前記判別情報が記憶されてから、その記憶された前記特定の数の前記判別情報とは異なる新たな前記判別情報を用いた判別が実行可能となるまでの間の期間において、前記特定の数の前記判別情報に対応する演出として、前記第2の判別結果とならなかつたことを前記期間に渡って連続的に所定の演出を実行して報知する手段と、を備え、前記判別情報記憶手段に対して前記特定の数の前記第1の判別結果に対応する前記判別情報が記憶されている状況において、前記特定の数の前記判別情報のうち最初の前記判別情報に対応する前記識別情報の動的表示が開始されてから、前記最初の前記判別情報に対応する前記識別情報の動的表示の開始時点で前記判別情報記憶手段に記憶されていた前記判別情報の中で最後に判別に用いられる前記判別情報に対応する判別結果が示されるまでの所定の前記第1期間の間の前記可変手段の見た目が、前記可変手段が前記第2制御態様で制御される場合の特定制御期間のうち一部の期間である特定期間の間の前記可変手段の見た目と区別し難くなるよう構成されている。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

請求項1記載の遊技機によれば、遊技球が入球したことに基づいて所定の特典が付与される特典入球手段と、その特典入球手段へと遊技球が入球可能となる第1位置と、その第1位置よりも遊技球が入球困難となる第2位置と、に可変可能な可変手段と、判別条件の成立に基づいて判別を実行する判別手段と、その判別手段の判別に用いるための判別情報を、所定の取得条件の成立に基づいて取得する判別情報取得手段と、その判別情報取得手

段によって取得された前記判別情報を、予め定められた特定の数を上限として、前記判別手段の判別に用いられるまで記憶可能な判別情報記憶手段と、前記判別手段の判別結果を示すための識別情報を動的表示させる動的表示手段と、その動的表示手段による前記識別情報の動的表示における動的表示期間を決定する動的表示期間決定手段と、前記判別手段の判別結果が予め定められた第1の判別結果となつたことに基づいて、当該第1の判別結果を示すための前記識別情報の動的表示が開始されてから前記判別手段による新たな判別が実行可能となるまでの間の期間である第1期間の間、前記可変手段を第1制御態様で制御する第1可変制御手段と、前記判別手段の判別結果が前記第1の判別結果とは異なる第2の判別結果となつたことに基づいて、当該第2の判別結果に対応する判別が実行された時点における遊技状態とは異なる遊技状態を設定可能な遊技状態設定手段と、前記判別手段の判別結果が前記第2の判別結果となつたことに基づいて、前記第1制御態様で制御された前記可変手段と区別し難い見た目となるように前記可変手段が制御される特定制御態様が少なくとも含まれる第2制御態様で、前記可変手段を制御する第2可変制御手段と、所定の遊技状態において前記判別情報記憶手段に対して前記特定の数の前記第1の判別結果に対応する前記判別情報が記憶された場合に、前記特定の数の前記判別情報のうち最初の前記判別情報に対応する前記識別情報の動的表示が開始されてから、前記最初の前記判別情報に対応する前記識別情報の動的表示の開始時点で前記判別情報記憶手段に記憶されていた前記判別情報の中で最後に判別に用いられる前記判別情報に対応する判別結果が示されるまでの所定の前記第1期間の間の演出として、第1演出を実行する手段と、前記所定の遊技状態において前記判別手段の判別結果が前記第2の判別結果となつたことに基づいて前記可変手段が前記第2制御態様で制御されている間の演出として、前記第1演出によって示唆される遊技と同一の遊技を示唆可能な特定演出態様を少なくとも含んで構成される第2演出を実行する手段と、前記判別情報記憶手段に対して前記特定の数の前記第1の判別結果に対応する前記判別情報が記憶されてから、その記憶された前記特定の数の前記判別情報とは異なる新たな前記判別情報を用いた判別が実行可能となるまでの間の期間において、前記特定の数の前記判別情報に対応する演出として、前記第2の判別結果とならなかつことを前記期間に渡って連続的に所定の演出を実行して報知する手段と、を備え、前記判別情報記憶手段に対して前記特定の数の前記第1の判別結果に対応する前記判別情報が記憶されている状況において、前記特定の数の前記判別情報のうち最初の前記判別情報に対応する前記識別情報の動的表示が開始されてから、前記最初の前記判別情報に対応する前記識別情報の動的表示の開始時点で前記判別情報記憶手段に記憶されていた前記判別情報の中で最後に判別に用いられる前記判別情報に対応する判別結果が示されるまでの所定の前記第1期間の間の前記可変手段の見た目が、前記可変手段が前記第2制御態様で制御される場合の特定制御期間のうち一部の期間である特定期間の間の前記可変手段の見た目と区別し難くなるよう構成されている。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】1018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【1018】

10	パチンコ機（遊技機）
37	第1図柄表示装置（表示手段）
65a	特定入賞口（第1実施形態における特典入球手段）
65f1	開閉扉（第1実施形態における可変手段）
112	発射制御装置（第1および第2実施形態における発射手段）
203b	第2特別図柄保留球格納エリア（第1および第2実施形態における判別情報記憶手段）
650	可変入賞装置（第2実施形態における可変手段）
650a	特定入賞口（第2実施形態における特典入球手段）

S 2 2 0	特典遊技実行手段
S 3 0 5	<u>第 1 および第 2 実施形態における判別手段</u>
<u>S 3 0 7 , S 3 0 9</u>	<u>第 1 および第 2 実施形態における動的表示期間決定手段</u>
S 3 1 0	<u>第 1 および第 2 実施形態における動的表示実行手段</u>
<u>S 4 0 6</u>	<u>第 1 および第 2 実施形態における判別情報取得手段</u>
S 4 1 2	判別情報取得手段
S 1 0 0 4	<u>第 1 および第 2 実施形態における第 2 可変制御手段</u>
<u>S 1 0 0 5</u>	<u>第 1 および第 2 実施形態における第 1 可変制御手段</u>
S 1 1 1 0	<u>第 1 実施形態における遊技状態設定手段</u>
<u>S 1 1 2 3</u>	<u>第 2 実施形態における遊技状態設定手段</u>
S 4 6 0 6	判定手段
S 4 6 0 9 , S 4 6 1 0	特定演出実行手段、演出態様決定手段